

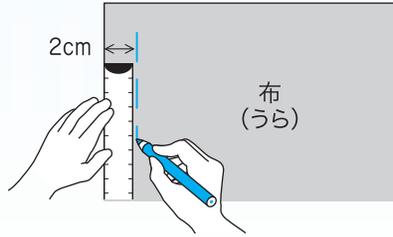
よこ型せん用 (布目が変わるため、たて型にはしないでください。)



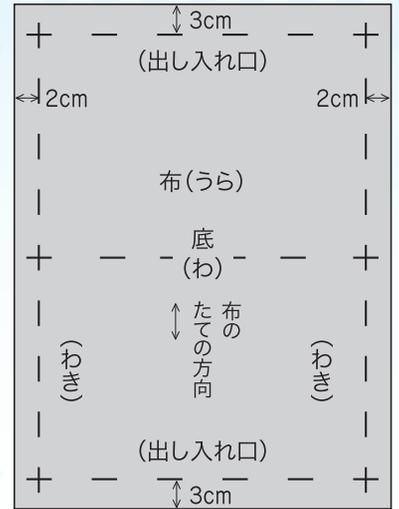
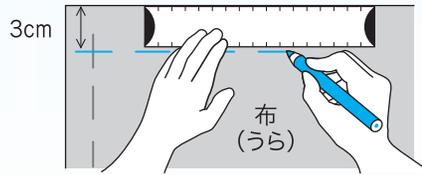
1 布にしるしをつける

「2cmはばものさし」と「3cmはばものさし」を使って、布のうらにできあがりのしるしをつける。

2cmはばものさし で、
わきのしるしをつける。

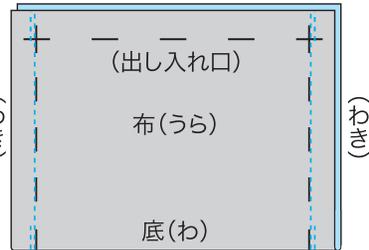


3cmはばものさし で、
出し入れ口のしるしをつける。



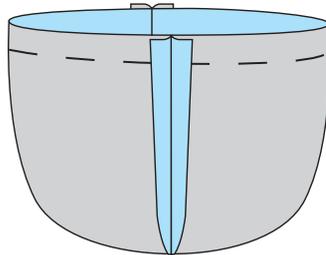
2 布をぬう

① 布を中表(布の表を内側)にして二つに折り、両わきをぬう。

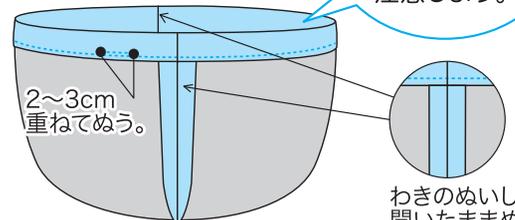


ぬい始めとぬい終わりは2~3cm返しぬいをしよう。

② 両わきのぬいしろを開く。



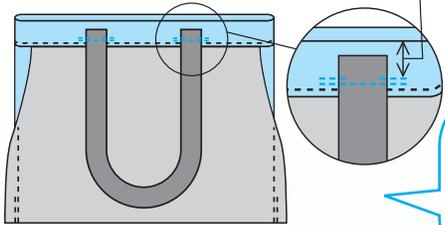
③ 出し入れ口をできあがりのしるしで二つ折りにしてぬう。



ぬい始めとぬい終わりは2~3cm返しぬいをしよう。

3 持ち手をつける

① 持ち手をつける位置をたしかめてから、テープを下の図のようにぬいつける。

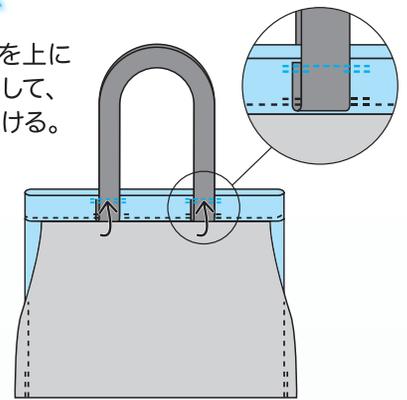


ひものはしがほつれないように、返しぬいをして、じょうぶにぬいつけよう!

テープがねじれていないかたしかめてからぬいつけよう。



② テープを上を折り返して、ぬいつける。



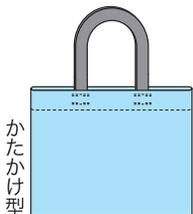
※布を表を返してできあがり。

チャレンジ!!

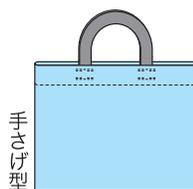
持ち手の調整

使い方に合わせて、持ち手の長さを調節してみよう。

★長いテープ



★切って短いテープにする。

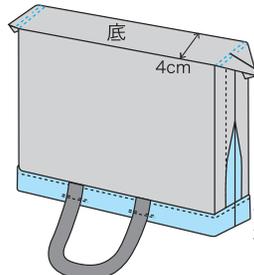


まち針でかりどめして、テープの長さを決めよう。

チャレンジ!!

マチ付きのバッグにする場合 (バッグに底面がつけられます。)

●マチ4cmの場合



バッグをうら返し、底の両角を三角に折ってぬう。

ぬう長さによって、底面の大きさが変わるよ。使い方に合わせて、調整してみよう。

